



学校で研修を受ける先生たち



教育研究所の職員による講習



GIGAスクールに向けて 先生たちも 頑張っています！



これから始まるGIGAスクールに向けて、市内の小中学校では教職員向けの研修を実施しています。受講した先生からは「学校行事・教育など多方面で活用できそう。校内の先生方へ向けての研修にも取り入れたい」「研修を受けて、今すぐにも使ってみたいと思います。色んな生徒の意見が一度に見れて、子どもたちがお互いの意見を共有できるのが良いと思います」などの声がありました。

小学校

いらはともや
伊良波 智也
先生



パワーポイントを使っの発表

ICT機器の導入により、子どもたちの学習に対する意欲が向上したと感じています。低学年の児童はまだローマ字を習っていないのですが、ローマ字表を見ながら一生懸命自分で文字を入力し、教えていない機能を自分たちで見つけて使ったりと、上達の速さに驚かされます。今後も色々な場面で活用し、効果的な授業を行えるようにしていきたいですね。

ハーリーや那覇の外人墓地について調べ発表しました。ネットにある多くの情報から正しい情報を選び、まとめるのが大変だったけど、色々な機能を使えるようになってよかったです。



係の仕事で、パソコンを使いクラスみんなに「生き物クイズ」をしました。自分で一から調べてまとめるのは大変だったけど楽しかったので、使い方をマスターして色々な発表をしたいです。



表を見ながら一生懸命文字を入力

旗頭についてみんなで調べて発表しました。資料の作成は大変だったけど、回数を重ねるとに使いこなせるようになります。今は休み時間にタイピングの練習をしています！



「生き物クイズ」で作成したスライド

新しい学びのスタイル

GIGAスクール構想に先駆け、市内の小中学校2校でICT機器を活用した取り組みを実施。これまでとはひと味違った授業や課外活動を体験した子どもたち、そして指導にあたった先生たちへ話を聞きました。

中学校

なかむら りょうご
仲村 良虎
先生



ICT機器の導入により、生徒たちのできることが増えたと思います。特に発表の仕方について、今までは紙に書いてそれを読むだけだったのが、画面を通して自分の伝えたいことを視覚化できるというのは、これまでと大きく変わった点だと思います。また、ミュージックビデオの作成や電子黒板を利用した生徒会長選挙立会演説など、生徒自身が自分たちで考え意欲的に行動するようになったと感じます。今後も日々変化する社会に適應できるように、多方面で活用していきたいです。



毎年開催していた合唱コンクールが新型コロナウイルスの影響でできなくなったため、代りとして学校全体でのミュージックビデオを作成しました。各学級それぞれに撮影してもらい、それを取りまとめ編集を行いました。撮影期間は2か月でしたが、大変というはなく、みんなで協力しながら楽しく作業ができ、団結力も高まりました。

総合の授業で自分の興味があることについて調べプレゼンする機会があり、相手にどうやって伝えるか意識しながら画像やグラフなどを活用して資料を作成しました。パソコンを使うことで、自分の伝えたいことを分かりやすく表現できる点がとてもよかったです。使っていくうちにどんどんスキルも上達していくので、色々な場面で活用していきたいです。



パソコンで資料作成



プレゼンの準備と練習



生徒会のオンライン会議



オンラインによる生徒会長選挙立会演説